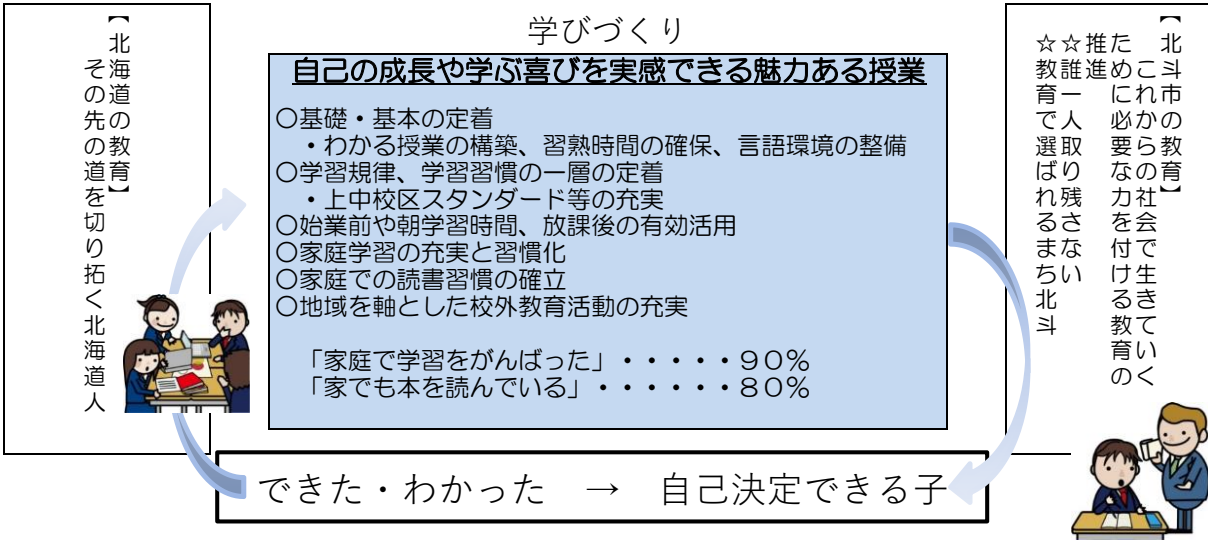




学校教育目標 「明るくしょうぶな子」 「よく考え工夫する子」
 「仲よく助け合う子」 「ねばり強くやりぬく子」
 重点目標 「かかわり合い つなぎ合い 伸び合う子」

小規模・複式・少人数の特性をいかし、「少人数だからできる」を目指した教育の充実



身体づくり

楽しさや喜びを実感し、けじめある生活や体験活動

- 明るい挨拶、温かな言葉づかいの推進
- 望ましい生活習慣の確立
 - ・上中校区生活習慣スタンダード等の充実
 - ・家庭学習PU習慣
 - ・ノーゲーム、ノースマホディの定着
- 全校体力テストの実施と体育授業の工夫・改善
- 全校遊び、縄跳び活動の実施

「誰にでも気持ちの良い挨拶ができる」・90%

仲間づくり

自他を尊重し、互いに高め合い協働的に取り組む活動

- 課題を見つけ解決のために創意工夫する
児童会・委員会・児童会活動
- 助け合って活動する縦割り班活動
- 思いやり、他者とかかわる交流体験、合同学習
- 道徳教育の一層の充実

「自分や友達の頑張りや良いところを認められる」
・・・90%
 「苦手なことでも最後まで頑張る」・・・90%

今日的な教育課題への対応

- ◇一人一人の教育的ニーズに応じた支援
- ◇キャリア教育を意識した体験活動の実施
- ◇ICT機器の活用、プログラミング体験の実施

学校・家庭・地域社会がともに子どもを育てる

- ふるさと学習（そば学習、ふるさと再発見等）
- 上磯中学校区の連携とスタンダードの充実
- 防災教育の充実と点検

- 学校評価の活用した教育活動の改善
- 学校評議員会議、学校運営協議会の開催

令和4年度学校評価からの課題

- 明るく素直、学年・男女の分け隔てがない良好な集団
- 与えられた課題にまじめに取り組む態度
- △家庭での学習習慣の定着、上中校区学習スタンダードの徹底
- △読書量や「家読」の機会不足、学校図書館環境の整備
- △テレビやゲームの時間、早寝早起き、朝食の喫食などの生活リズムの改善

児童の実態と課題

- CRT検査調査結果から
 - ・国語は、全国平均を下回る・算数は全国平均を上回る
 - ・課題1「目的や意図に応じて、まとめて書く」
 - ・課題2「情報から必要な数量を選択して立式する」
- 体力テスト結果から
 - ・ほとんどの種目において全国平均を上回る
 - ・課題 柔軟性の向上（長座体前屈）